

<第4043回>

みんなで踏破！青雲会日帰り60山 No.113

目的地：堂満岳（比良）

担当者：大貫 晃

実施日：2020年7月5日（日）

形式：ポッカ訓練

費用：¥3,440.-

参加者：17名

足立俊瑞・茨木宏治・岩谷多恵子・大貫晃・大橋ミチル・川口貴史・柴崎美登里・島崎美奈子・角村浩一・鶴田みゆき・時本長裕・西山由加里・福西加代子・森田千幸・山内一史・山本勉・横山寿美

天気：曇り

行程：

比良駅(9:10)⇒(9:22)イン谷口(9:30)→(10:10)ノタノホリ(10:20)→(12:20)堂満岳[昼食](13:00)→(13:40)金糞峠(13:50)→(14:20)前山-展望台(14:30)→(16:15)イン谷口(16:40)⇒比良駅(16:50)[解散]

感想：

コロナ禍による例会自粛が明けて、三度目の例会となった堂満岳ポッカ。17名と多数が集いました。比良駅からはイン谷口まで江若バスがあり、利用しました。雨模様の予報のせいか、行きも帰りも青雲会がバスを独占しました。

イン谷口からは別荘地帯を抜けてノタノホリまで林の中を登りました。前日までの雨による道のヌカルミはそれほどではなかったですが、風が少なく蒸し暑いには閉口しました。ノタノホリから堂満の頂上までは水平道や緩斜面もありましたが、最終アタックに象徴される厳しい急登が印象強く、比良山系の厳しさを体感しました。途中、倒木や崖の崩れはありましたが、整備されており、特段時間のかかるところはありませんでした。山頂で昼食としました。記念撮影後、金糞峠へ向けて下山です。北比良峠方面への稜線は比良山系らしい山道でガスが晴れていればもっと気持ち良いのにと残念でした。北比良峠手前の展望台広場で休憩し、北比良峠には寄らずにショートカットでダケ道を下りました。この下りはやや長いですが、テンポ良く下りました。コースタイムで下りきり、最終バスには余裕で間に合いました。

このポッカコースは頂上手前の急登に象徴される脚力が必要なコースです。今年はコロナ自粛があり、夏山へのモチベーションは低いですが、来年以降、本格的な夏山を目指す場合は釈迦岳と並んで比良山系のポッカコースとして推薦できると思います。さらに鍛えるという意味では帰りはバスを使うことなく、歩いても良いかと思っています。